

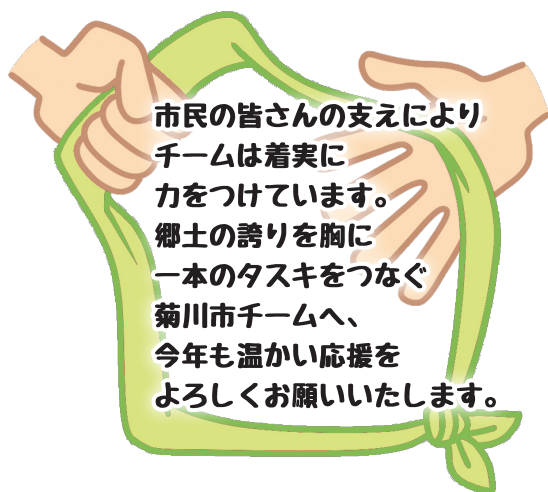


〈指導方法において、強い選手を育成するために大切にしている点はどこですか〉

宮城コーチ こどもたち二人ひとりに極力寄り添い、指導者との間に壁を作らない環境づくりを徹底しています。相手の性格に合わせた前向きな声掛けを行うことが大切です。また、大会メンバーの選考については、感情を入れず、曖昧な基準を排して「タイム（実力主義）」に絞っています。誰が見ても納得できる公平な選考を行うことで、選手が明確な目標を持って努力できるようになっています。

〈最後に、さらなる競技力向上のために市や議会への要望はありますか〉

宮城コーチ 条例によるグラウンドの使用時間が19時30分までと限られている点です。練習時間の確保が難しく、仕事や学校帰りに集まって練習しています。現在は夜間照明がないため、暗い場所にハンディライトを置いて練習しています。今後、部活動の地域展開が進むなか、こどもたちの意欲に応えるためにも「使用時間の見直し」や「夜間照明の充実」を強く望みます。また、選手からは「グラウンド横のトイレの老朽化や故障が放置されており、衛生面で安心して利用しにくい」という声も上がっており、安心して練習に打ち込める施設環境の整備もお願いしたいです。



〈取材協力〉

コーチ 宮城 昂祈さん
監督 北原 弘明さん
菊川市スポーツ協会
副会長 横山 正美さん
コーチ 宮城 葵さん（写真右から）



しずおか市町対抗駅伝
菊川市チームのみなさん
ご協力ありがとうございました。